

2026年5月20日

各位

株式会社 大垣共立銀行

OKBアプリに特殊詐欺対策機能を導入

大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、公式アプリ「OKBアプリ」にニセ警官詐欺などの特殊詐欺対策として、アプリ利用中に通話やマイクの使用を検知した場合、自動的にログアウトする新機能を下記の通り導入しました。


近年、警察官などを装い音声通話やビデオ通話を通じてアプリを操作させ、金銭をだまし取る「ニセ警察詐欺」や「サポート詐欺」の被害が全国で増加し、社会問題となっています。OKBアプリは今年3月、なりすましやフィッシング詐欺に耐性があり、高い安全性を誇るパスキー認証を採用した「OKBセキュリティパス」を導入しましたが、こうした社会問題に対応すべく、**アプリの利便性は低下させず、より実効性の高い対策として本機能を開発・導入したものです。**

本機能は、犯罪者が音声通話やビデオ通話を通じて不安をあおり、考える時間を与えずに振込操作を指示する手口に着目し、冷静な判断が困難な状況下での詐欺被害を防止することを目的としています。

OKB大垣共立銀行はこれからも、お客さまの大切な資産を守るため、安全性を最優先にしたサービス内容の改善およびセキュリティ対策を継続的に実施してまいります。

記

■OKBアプリ「新機能」の概要

| | | |
|------|--|---|
| 導入日 | 2026年5月20日（水） |  <p>通話などを検知した際のメッセージ</p> |
| 機能内容 | <ul style="list-style-type: none"> 振込・振替機能などを利用できる「OKBセキュリティパス」でログイン中に、通話やマイク使用を検知した際、アプリ上にメッセージを表示し、自動的にログアウトします 通話中やマイク使用中は、「OKBセキュリティパス」でログインできず、振込・振替機能などの利用はできません | |

- ・導入日にOKBアプリのバージョンアップを行い、バージョンアップ後のOKBアプリで本機能を導入します。なお、アプリストアでの審査状況により、バージョンアップ日の変更となる可能性があります
- ・スマホOSの種別により、自動ログアウトする条件が異なります

以上